

【設計条件】

- 「四季を感じる住まい」として工夫した点を具体的に示すこと。
- 設計する住宅の周囲の状況がわかるように表現すること。
- 敷地や建物の規模は自由。住むための用途であること。
- どのような人が、どのように使うのか、わかるように表現すること。

【提出図面】

- A1版用紙1枚(841mm×594mm縦使い)にレイアウトする。
コピー、CADの使用などは自由。
- 配置図:1/100 敷地周辺との関係を表現すること。
ただし、1階平面図と兼用する場合は1/50とする。
- 各階平面図:1/50 1面以上とする。敷地内の外部空間も設計すること。
- 断面図、立面図:1/50または1/100 それぞれ1面以上とする。
- 透視図または模型写真を少なくとも1点入れること。
- 提案に応じて図面の縮尺を変えてもよい。
- 図面はパネル化不可とする。

【応募要領】

- 1— 応募資格:原則として応募時に高等学校の建築科、またはこれに準ずる学科に在籍しているもの。
共同作品の場合は、3名までのグループとする。
また、同一人の応募は、2作品までとする。
- 2— 質疑応答:応募要項にないものは、
すべて応募者の判断によるものとし、質疑応答は行わない。
- 3— 提出期限:2020年8月31日
提出はすべて郵送とし、当日の消印のあるものまでを有効とする。
- 4— 提出先:
〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 日本工業大学 入試室
電話番号:0480-33-7676
- 5— 提出方法:同一人が複数応募する場合および同一学校から
複数提出する場合は、応募作品をまとめて郵送する。
郵送物のわかりやすい箇所に「設計競技応募作品在中」と朱書きする。
- 6— 応募用紙:提出図面には、応募者の所属学校名、
氏名等は一切記入してはならない。
応募用紙をコピーの上、氏名等を記入し、
応募作品ごとに提出図面の裏面に貼る。

【応募作品の受取】

- 指導教員に対して応募作品の受取確認をメールまたはFAXで行う。
- 受取確認は提出期限後、1週間程度以内に行う。

【審査】

- 1— 審査委員:
竹原義二[建築家/無有建築工房]
小川次郎[日本工業大学建築学部教授]
竹内宏俊[日本工業大学建築学部准教授]
- 2— 入賞発表:2020年9月中旬ホームページ上にて発表。
- 3— 授賞式:
2020年11月1日、本学において行う。
出席する入賞者および指導教員の交通費は、本学で負担する。
当日は、審査委員のスライド・レクチャーと講評が行われる。
- 4— 作品展示:入賞作品は、授賞式の際に本学LCセンターにて展示する。

【賞について】

- 下記に対して、賞状及び賞品を贈呈する。
- 一等—1点/賞品:図書券(10万円相当)/副賞:10万円
 - 二等—1点/賞品:図書券(5万円相当)/副賞:5万円
 - 三等—1点/賞品:図書券(3万円相当)/副賞:3万円
 - 佳作—10点前後/賞品:図書券(1万円相当)
- 副賞は、応募者の在籍する学校に指導費・研究費として贈られる。
 - 応募者全員に入賞作品集が贈られる。

【図面の返却】

- 応募作品は入賞作品を除き、提出図面のみを発表後2ヶ月以内に返却する。
- 入賞作品は返却しないので、必要に応じてあらかじめコピーをとっておくこと。
また、梱包用の筒等は返却しない。

【出版・展示】

- 入賞作品の公開(展示・出版)は、本学の判断で行う。
- 入賞作品は、印刷物として刊行する。

【ホームページアドレス/メールアドレス】

HP=<http://nit-kenchiku.jp/activities/>(過去の入賞作品が掲載されています。)
E-mail=kenchiku-compe@nit.ac.jp

裏のりしろ
(応募用紙を貼る際、この枠の裏側をのりしろにして下さい)

【第34回】

日本工業大学 建築設計競技 応募用紙

課題「四季を感じる住まい」

- 応募作品ごとに、この用紙を
コピーして使用し、のりやテープ等で
図面の裏面に貼る。
- 共同作品の場合には、
○欄に代表者名を記入すること。
- 応募用紙には、楷書で記入すること。
- 応募用紙と図面の作品タイトルに
食い違いがある場合、図面を優先します。

整理番号
(記入する必要なし)

作品タイトル			
高等学校名 【正式名】	高等学校		
学校住所	〒	—	都道 府県
	電話番号	—	—
	FAX	—	—
指導教員名	メールアドレス		
生徒氏名 学科・学年	フリガナ		科 年
	○		科 年
	フリガナ		科 年
	フリガナ		科 年